

YOSANO

広報よさの

No.142



今月の表紙

与謝野町文化祭

(11月5日撮影)

●主な記事

- 02 特集 平成29年度町政懇談会Q & A
- 17 加悦中学校竣工式
- 24 与謝野町文化祭・音楽フェスティバル

12
2017

◎特集 平成29年度町政懇談会Q&A 皆さんの疑問にお答えします



総参加者数 522 人 (男性 422 人、女性 100 人)

地区	開催日	地区	開催日
算所区	6月19日	浜町区	7月14日
加悦奥区	6月20日	藪後区	7月18日
加悦区	6月21日	東町区	7月19日
後野区	6月23日	男山区	7月24日
与謝区	6月26日	岩屋区	7月28日
金屋区	6月27日	石川区	7月31日
明石区	6月28日	幾地区	8月1日
滝区	7月3日	四辻区	8月2日
香河区	7月7日	上山田区	8月4日
石田区	7月10日	三河内区	8月8日
弓木区	7月11日	温江区	8月9日
立町区	7月12日	下山田区	8月30日

平成18年度から開催してきた町政懇談会。12回目となった今年は「平成29年度当初予算の概要」の資料に基づき、町政全般について開催しました。

町内各区の24会場で開催し、合計522人の皆さんに参加いただきました。

皆さんから出されたご意見ご質問と、その回答を抜粋し、内容ごとにまとめましたのでお知らせします。

すべてのご質問・ご意見とその回答、および当日のアンケートの回答・配布資料は町ホームページまたは企画財政課をご覧ください。

安心と生きがいのある 福祉のまちづくり

Q01 この町は、北部医療センターや開業医も多く地域医療としては恵まれた地域だが、医師間の横の繋がりが無いので、そういう場を設定できないか。また国保診療所の医師確保・赤字を一般会計から補ってんしているとのことだが経営はどうか。

A 医師間の横のつながりについては会議体を設定できるような努力します。平成28年度は赤字だったが、医師の確保が困難であること、経営が厳しいことは言われるとおりです。倒れたとき、舞鶴までの搬送は遠い。脳神経外科を北部医療センターに確保してほしい。

Q02 あらゆる病気に対して迅速に対応ができる医療体制の確保が必要。医療センターとの意見交換をとおして要望を伝えていきます。また、2020年をめどにがんを一貫して治療できる新施設も完成する見込みと聞いています。

Q03 認定こども園は野田川・加悦については、平成34

年度に計画されている。法定積立金がこれまでは認定こども園には使えなかったものがある。そうだが、この16億円を認定こども園に活用する考えはあるか。また、運営面で民間委託は考えていないのか。抜本的な改革が必要では。

A 子ども子育て関係の計画では、野田川・加悦においても平成31年度には完成を目指すものでしたが、事業の進捗がよく図れていません。その背景には、小学校の統廃合のこともあり事業の進捗がよく遅れました。しかし、加悦地域は平成33年度、野田川地域は平成34年度に新園舎を建設していく方針を固めながら、事業の進捗よく図っています。財源は有利な起債や地域振興基金などを活用することも考えていますが、その時々で有利な財源を活用し財政計画を立てていきます。民間による運営は財政的なメリットはありますが、良質な就学前教育・教育が確保できないなら、民間委託はできないと考えており引き続き検討していきます。

Q04 予算について、若い子育て世代の人たちのために手厚い予算配分をしてもらいた

A 観光とかも大事だが、それ以上に宮津や京丹後の人が「与謝野町に行ったら、子育てしながら働けるんだ」と思ってもらえるようなことにもっとお金を使ってほしい。

A 女性や子どもたちに対する積極的な予算配分については、私も十分必要だと考えています。子育てをするなら与謝野町で、教育を受けるなら与謝野町で受けさせたいと言ってもらえるように私たちも努力していきたいです。

Q05 厳しい財政の中で、障害者福祉や高齢者福祉の充実についてはありがたいと思っている。福祉のスポットを一つの観光資源と見立てて福祉関係者を全国から呼び込むということも情報の発信の仕方によっては可能ではないか。障害者や高齢者が安心して訪問できるようにバリアフリーの観光地として整備することにより、別の地域とは違った視点での観光資源の開発ができるのではないか。

A 障害者や高齢者の方がこの地域を安心して訪問できるようにすることは重要であると考えているので、さまざま

な場面で提言を行っていきます。観光施設等の案内表示で障害者の方が判断しづらいものについて、各課で訂正を行っている最中です。お気づきの点があればご指摘いただき、より良いものにしていきたいと考えています。

伝統を活かし 未来にチャレンジする まちづくり

Q06 京都Xキャンプの参加者からお世話になった地域に恩返しをしたいと言っていた。5年、10年先にも与謝野町に帰り、この地域の役に立ちたいと言っていた。だいたいどうお考えか。

A 京都Xキャンプは中山間地域の振興、集落の維持が目的です。その問題意識の中、毎年多くの大学生がこの地域に入ってきて、住民と交流を深めていきながら課題解決するための提案や実践をしていくという流れが6年間続いてきました。この事業は数値的な成果を求められません。例えばどれほどの移住者定住者、経済効果が生まれてきたのか試算できま

せん。だからこそこの事業は重要であると考えています。数値に還元できない恩、関係性、つながりを常に持っていることにより、いつかそれを地域に還元できるものと考えます。こうした事業こそ長期的な視野に立って行政的な支援を継続的に行う基盤を整えるべきであると考えます。財政的な基盤が安定的でないことから皆様に迷惑をかけていたが、昨年度から滝地区において拠点を持つことができた。20年の計画である本事業をできる限り支援したいです。

Q07 移住定住支援事業および観光振興団体助成事業は具体的にとどのようなことをするのか、どういうレベルまで持っていきたいのか。

A 移住定住支援事業は実施することにより本町への人の流れを作ります。これは定住として交流という側面でも実現できればと思っています。この事業は二年ほど前からその基盤を整えて、空き家の調査を行い、空き家を活用した移住定住に一定の道筋がついてきたというところ。空き家の活用や仕事の生業づくり、さらにはそれを支援する町内組織の立ち上

げなど複合的な取り組みを組み合わせる中で、移住定住を希望する方が一人でも多く与謝野町に住んでいただくことができればと思っています。また、観光振興団体助成事業については昨年度から企画し、たいへん多くの予算編成を行っており、本年度も観光協会の体制強化で人件費などの支援もさせていただきます。観光団体への助成を通じ観光消費額をどれほどまで引き上げることができるのかという部分に焦点を当てた取り組みを進めていきます。

Q08 予算の説明に工業（機械金属業）に関するところがなかったがどうでしょうか。

A 京丹後市では織物をベースとした機械金属業として大きな発展を遂げているが、本町では全体を考えると事業者が少ないです。私も事業者の方と意見交換をする機会はあるが、どのような支援ができるのかというところまで深く議論してこなかったという状況もあり、支援のベースは商工会による支援という形式に留まっています。支策としては、金融に対する利子補給等の補助を実施してい



※編集の都合上、実際の回答と一致しない場合があります。
※回答は、町政懇談会の時点のものです。



クアハウス岩滝は来年の3月で閉鎖されることが決まったようだが、閉鎖回避に向けての署名運動もなされていると聞いている。今後、温泉活用等調査委員会での検討もされている中でクアハウス岩滝をどうするのかも含めて実際はどうなのか。

温泉活用等調査委員会で今後のクアハウス岩滝のあり方や温泉源の活用について議論をいただいています。また、議会に対して5千名を超える方からクアハウス岩滝の存続に向けた請願がなされている状況なので、来年の3月をもって閉鎖することはありません。クアハウス岩滝は、地域の方から愛されている施設であり、大変多くの方にご利用をいただいています。今後どのように存続できるかの視点に立って議論を進めていき、さらには温泉活用等調査委員会での答申を兼ね合わせた判断を最終的にしたいと思います。「新たな視点の産業・農業」ということだが目新しいものがない。ホップなどがあるが、一世帯あたりの所得が府下でも下から2番目という現実。このままではまずい。脱却

その思いで進めています。見通しのあるホップ栽培を機軸とした産業は、ビール、化粧品など農業から第六次産業へのこれまでにない取り組みです。農業は昔からこの地域が育んできたもの。企業誘致にも取り組んでおり、加悦に進出を決めた企業もあり雇用の創生も望めます。これには地域の皆さんの熱意が必要なので声を上げていただきたいです。

国産の生糸を使って丹後ちりめんを生産するのはコスト、質などを考えると現実的に無理。技術の継承や構造的な問題があると考えます。

シルク産業は、社会的にも関心が高い分野。岐阜県、新潟県、鹿児島県、熊本県でも養蚕事業が進んできており、状況を注視しています。また、国産と外国産では価格に開きがあるのは事実で、どれだけ価値が付けられるかなど、課題も多くあります。まずは着手できたことが一歩であり、今後も取り組みを進めていきたいです。

来年度から米の直接支払交付金がなくなる。私もどもも8割ほど作っているが、

50万円、60万円という額の交付金がなくなるとかなりの負担になる。ホップの件に関しても、土地の排水等の問題があり取り組みめるかどうかもわからない。今後の農政を町としてどのように考えているかお聞きしたい。

日本の農政は転換期であると考えています。来年以降、生産調整の関係で大きな変更がはかれるというところで政府が進めてきたTTPPにおける動向がどのように変化していくのかについても環境が大きく変化しているなかなだと思えます。国土保全を考えたときに、農業政策は、たいへん重要な取り組みであり、また食の安全保障という観点からも、私としては最重要課題だと思っています。政府の交付金や財政支援の動向を注視し、地域にあった取り組みを積極的に進めたいです。

ビール工場誘致の話があつたが進捗しているのか。

3年間事業を進めていく中で、ビール醸造や工場誘致について数件の話がありましたが、法人からの正式な発表はまだですが、現在、与謝野町でビールの醸造所を作っていく

いとの話があり、私たちもそうした流れにしていきたいと考えています。一定の方向性が見えているという状況です。

与謝野ブランド戦略事業について、過去2年間あわせて1億円弱の予算が計上されているが、どう使われて、どういった成果が出たのか見えてこない。平成24年4月1日に施行された、与謝野町中小企業振興基本条例は、地域循環型経済の確立、域外からの財の獲得を目的に、中小企業の取り組みを町全体で応援するという趣旨で制定されました。この条例を受け、平成25年度には産業振興に関する提言書を産業振興会議から受け、その中のひとつの柱として、与謝野ブランド戦略の記載があり、これにより与謝野町の産業のさらなる価値を発信していこうというものでした。この流れを受け、平成26年度以降は与謝野ブランド戦略の立案、推進を行ってきたところです。平成26年度から28年度における事業については、特に個性、もてなし、安心・安全の3つの「見える」の柱によって編成しています。特に「もてなし」

については、阿蘇ベイエリアの活性化に向けた取り組みを行ってきました。全ての事業についてこうした流れにおいて事業を行っていることを理解していただきたいです。平成29年度もこれまでの流れに合わせた形で予算を編成していますが、その成果について見えづらい部分があるのはおっしゃるとおりなので、個別具体的な事業に関しては問い合わせいただきたいです。

阿蘇ベイエリア内において、試験的にキャンプエリアを創設されているようだが、現在の公園は犬の散歩や小さい子どもさんを連れられた親子連れも公園に来られている。パークキユーをされると下が汚れたりするのでは、区画が分かるような表示をした方が良いのでは。

阿蘇ベイエリアの活用方法のひとつとして、試験的にパークキユーができるエリアを創設しています。場所としては阿蘇シーサイドパーク内の中央にあるトイレ付近で芝生が比較的薄くなっている箇所にマークをしています。申し込みは阿蘇シーサイドパーク管理棟へ申請いただければ無料で使っていただけます。

豆っこ米ブランドで売っているが、全員の農家が実施すれば与謝野町の農業はより発展するのではないかと加悦の道の駅が、高速道路や場所の関係で廃れてしまったが、農の駅のようにしてアピールをしていただきたい。

豆っこ肥料年300トンの生産量を550トンに増産します。これで希望される農家への対応ができると考えており、環境にやさしい農業を高めていきたいと思っています。金屋滝区で野菜の駅（販売所）として、再開してもらっている。豆っこ肥料を活用した商品のPRや、食農体験ができる施設として応援していきます。

道の駅は農産物の販売所になっていくが、当地域において野菜だけでなく、丹後ちりめんを前面に出していく必要があると思う。ただ補助金を出すだけではなく売り方にもアイデアを出せば消費に繋がると思う。

道の駅の野菜の販売は魅力の発信ができています。丹後ちりめんは道の駅だけでなく地域の要所施設において物販などさまざまな

形で発信していく必要があると思っています。丹後ちりめん創業300年に向けての大きな政策となるので、そういった取り組みを実現していきたいです。

自然と安全を守る まちの基盤づくり

ごみの有料化について、一枚あたりどのくらい負担が増えるのか試算ができています。

現在の案に基づく可燃の45リットルは10枚で380円、30リットルは10枚で250円、15リットルは20枚で200円、不燃の45リットルは10枚で380円、30リットルは10枚で250円の料金設定を考えています。現行が可燃の45リットルが20枚で224円なので、率にすると約3.4倍となります。これにより、ごみ処理に充てることのできる金額が2200万円程度町の収入となるため、それを新たに建設中のごみの焼却施設等のごみ処理の費用に充てていきたいと考えています。ごみの有料化はごみの減量化を行う手段の一つと考えています。全国的な市町村の動きを見たときに、

ごみの有料化に伴い約15%から20%のごみの減量化が計られているデータがあり、そういった背景に基づきごみの減量化をお願いし、それが豊かな自然を次に繋いでいく大きな役割を果たすことになると考えています。

広域ごみ処理施設についての現状は。

宮津市須津と与謝野町石川の町境で造成工事が完了し、本体の工事に入ったところです。平成31年3月末の完成7月の引き渡しで今のところ進めています。

地域ボランティアでごみ拾いを行っているが、町のほうでごみ袋支給等をしていただけないか。また、ボランティアに際しては、ごみの分別を免除していただけないか。

これまでからゴミ袋の支給を行っているので、詳細についてはまたお知らせします。ごみの分別も、ボランティア活動を行っている方々が、快適に活動を行っていただけるように取りはからいたいと思います。

町長就任後から3年が経過し、平成29年度は「種を蒔き、水やりを進めてきた事業が花開き、楽しみを生み出す





年」と頂点の段階とされているが、これまでに描いてきたイメージ（目標）から、ここまでの達成度はどの程度か。

A 平成26年度以降スローガンを掲げていねいに進めてきたことに対し自己評価がどうだったかを問われていると思います。住民一人ひとりが多くの挑戦をし私も伴奏支援してきたがそのすべてが花開くということにはならないかもしれません。平成29年度以降も行ってきた挑戦をもとに、その目標を掲げてまちづくりに取り組んでいきます。私がこの職となったのも住民が挑戦していこうという意思だったと思っています。この挑戦が町の希望になるところまでできればと思います。

快適でやさしい暮らしのある生活環境づくり

Q22 C A T V の視聴率は把握されているのか。加えれば B S 視聴も可能であり、このようなメリットもすっかり広報していくべき。

A 視聴率を把握する機器は設置していません。テ

レビが視聴できる加入軒数は、岩滝地域は約1000軒強、2370世帯、加悦地域では約2100軒、2700世帯、野田川地域では約2500軒、4000世帯が加入しています。

Q23 空き家が廃屋化して近隣に危険性がある物件の問題で、町としてはどういった対応をしていくのか。

A 他町の事例で空き家を賃貸として貸しており、長期間住み続けると入居者に譲る等の事例があるが当町も思い切った政策が必要だと思います。本町の空き家は585件あり、その中で61件が廃屋化をしているという調査結果があり、住民の安全確保の点から憂慮しています。地権者に対して改善要請を行い一定の効果はできています。空き家対策特措法では危険家屋に指定されれば行政執行が可能となりましたが、執行費用を地権者から回収できなければ町の公平性の観点の問題もあるので慎重に対応していきたい。空き家が廃屋にならないためにも空き家の活用事業等を活性化するように、今回の提案を受けて議論をしたいと考えています。

Q24 ひまわりバスは、高齢者の方が買い物に行く唯一の足としていへん喜ばれているので、ぜひ継続いただきたい。採算は取れていないが、重要な事業だと思ってい

A 重要な事業だと思っているので、地域の方の声を聞き、よりよい事業にしていきたい。

Q25 サイクルロードの照明が暗い。数年前から話題にしているが進められていない。女の子だと不安なこともあり、事件が起こってからは遅い。どこまでソーラー化が進んでいるのか。

A 土木事務所とは協議しており、堂谷橋から加悦高までが第一期工事。野田川片舎から北都信金までが平成28年度。北都信金から加悦高までが平成29年度。堂谷橋から石田方面へはそれが終わってからになり、加悦方面へ来るのが第三期工事が時期は未定。府でも丹後の自然環境を体験できるサイクリングロードを整備するとしています。自転車道を活用した事業として整備を積極的に進言していきたいです。

Q26 除雪の出動時間が遅くなってきているように感じている。以前は7時ごろには

できていたが、現在では、府道は早い時間に綺麗に除雪できているが、町道は遅い。除雪の順序はあるのか。除雪に出動する15センチの基準があるが、どこで測っているのか。業者が判断して出動しているのか。

A 除雪の順序については、1次路線、2次路線と定めてあるが、実情は、除雪車が置いてある場所からスタートすることになっており、1次路線の除雪が遅くなる順序となる場合もあります。出動については、各庁舎で積雪量を測り15センチあれば4時ごろに判断し5時に各地域の除雪を指示しています。ただし、除雪を行っても今年のように集中的に雪が降り続くと積もっていることもあり、除雪機の場所の関係で遅くなる場合があるので、必要があれば業者と調整し、除雪手順の変更を検討します。

明日の人材を育てる教育文化のまちづくり

Q27 小学校の教室では、夏場は4度近くになる時期もあり、サンシールド等の設置な

ど対策も行っているが、小学校の低学年児童は限界にきていると感じる。教室へのエアコンの設置をお願いしたい。

A 学校のエアコン設置は以前から要望を聞いています。早い時期に設置したいと考えていますが財源の見込みをた

Q28 加悦谷高校キャンパス化の進ちょく状況はどうなっているのか。

A 加悦谷高校の特色を継承・発展させた教育内容となるよう、現在、校内検討がされています。学科がどうなるかなど、概要は今年度中に発表される予定です。また、教育内容の詳細は遅くとも平成30年度秋ごろには発表される予定となっています。（現在の進捗状況は、京都府教育委員会のホームページでも公表されています。）

Q29 加悦地域の小学校、保育所、中学校の統廃合について今後は、中学校は立派な建物になり充実しているが10年後を見据えた展望は。

A 小学校の統合については、平成34年に町内一斉に統合するとすでに答申しています。野田川地域の児童数の減少

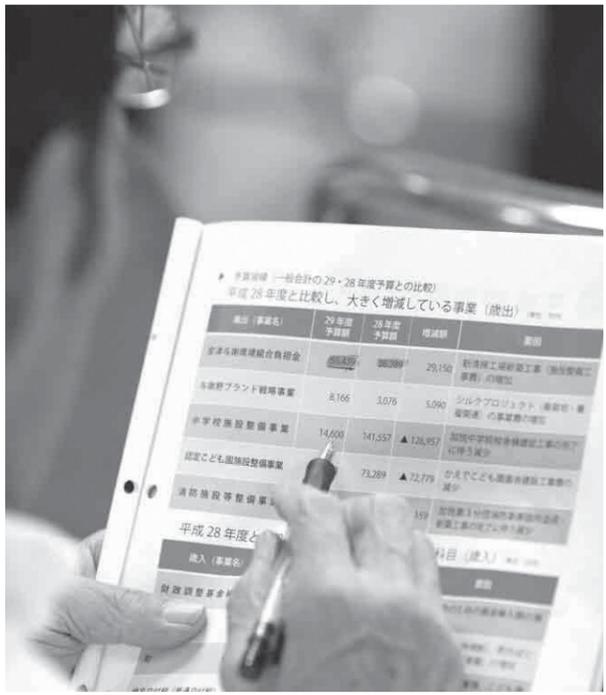
がスローになっており、一斉統合は難しい状況。1学級25人、30人、1学年2学級が望ましいとされており、加悦地域は平成31年にそのくらいの人数となります。与謝小は平成33年に1年生が2人の予想。桑飼は減少からやや増加に転じている。学習指導要領では「皆と協議し考えを述べていくことが必要」とされ、少人数よりある程度の人数が必要。男女の比もあり、話し合いのできた地域から統合を進めていきます。これも園は各地域に1つの園を設置することが基本方針であり、平成32年から33年に加悦地域の認定こども園設置を議論しているので、場所を提示後地元と協議します。野田川地域は子どもが減少してないので進展していませんでしたが、実施年の議論を始めています。

A 公共施設の管理計画を作成しており、今後の公共施設のあり方について、不要なもの廃止や売却の検討を行い、施設の数減らしていくことを考えています。また、行政サービスについてもスリム化を図るよう考えており、歳入の確保だけでなく歳出の抑制にも努めていきます。

Q31 財政調整基金の取り崩しによる財源調整は、平成18年度から平成27年度は実施していないが、平成28年度の取り崩しの状況は。

A 当初予算を編成させていた中では、国の補助金や地方債などの見込める財源については見込んで予算編成を行います。過大に見込むことは危険なため安全側に見込んでいます。当初予算ではその財源不足分を財政調整基金からの繰り入れで財源調整を行っています。平成28年度は、4億7900万円の財政調整基金繰り入れを見込みましたがすでに決算はできており財政調整基金の取り崩しはしていません。

Q32 ふるさと納税の収入についてはどれくらいか。



Q33 区からの要望については何とかがしてほしい。毎年度ほとんど膨らんでいくことになる。建設課への全要望470件のうち75件が実施できました。限られた予算の中で何とか対応できるよう努力したいと思っています。要望書の提出

A ふるさと納税は、昨年度約3500万円の寄付をいただきました。この寄付は大変ありがたく、今後においても歳入の確保という観点からも重視していきたいです。



睡眠時間が短いと、「高血圧症や糖尿病などの生活習慣病のリスクが高まる」「太りやすくなる」「昼間の眠気や集中力の低下、イライラ感を引き起こし、交通事故や仕事の効率低下」「免疫力の低下から、がんや感染症にかかりやすくなる」「認知症のリスクが高まる」などといわれており、心や体の健康に影響します。

適切な睡眠時間には個人差があります

適正な睡眠時間は、6〜8時間とされていますが、個人差が大きく、翌日に疲労回復感があり、眠気や能率低下がなければ適正と考えましょう。

睡眠時間は加齢とともに短くなる傾向があります。大切なのは、あまり睡眠時間を気にしない方がよいということです。気にしすぎて「今日も眠れなかつたらどうしよう」と思い、かえってストレスになり睡眠障害につながります。

その睡眠障害……

もしかしたら病気かも？

なかなか寝付けない、突然眠り込んでしまうなどの睡眠障害を感じている場合、もしかするとそれは以下のような病気の症状かもしれません。

睡眠のリズム

■レム睡眠（浅い眠り）
体は休んでいるが脳は働いている状態。昼間の記憶を整理し、嫌な記憶を忘れさせる働きがある。
■ノンレム睡眠（深い眠り）
体も脳も休んでいる。脳が休んでいる間、筋肉への血流量が多くなり体力が回復する。

高齢期の睡眠の特徴

・睡眠時間は短くなるが、床に就いている時間は長くなる傾向にあります。
・年齢とともに早寝早起きが強まり、朝型化します。特に、男性に多いです。
・深い眠りが少なく、浅い眠りが多くなるため、ちょっとした刺激で目が覚めてしまいます。

うつ病

ぐっすり眠れない、朝目覚めてもすっきりしない、もつと寝たいのに早期に目が覚めてしまうのが特徴。

ナルコレプシー

日中に耐え難い眠気に襲われ、本人の意思に関係なく突然眠り込む症状があり、社会生活に支障が出ます。

睡眠時無呼吸症候群



眠っている間に繰り返し呼吸が止まる病気。肥満の方に多いがやせていても顎が小さい方はなりやすいです。日中の眠気から事故を起こす危険性が高いです。また、高血圧や心疾患、脳卒中、糖尿病などの生活習慣病になることが報告されています。

むずむず脚症候群

就床時や睡眠中に手足に「むずむずする」「虫がはう感じ」などの異常感覚があり眠れません。いずれも適切な治療が必要です。ひとりで悩まず専門医に相談しましょう。

～よりよい睡眠のための快眠法～

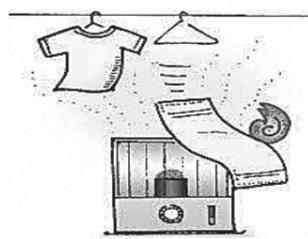
- ①早く寝ようと努力するのではなく、毎朝の早起きが早寝に通じます。
- ②目覚めたら、カーテンを開けて朝日を浴びましょう。約14～16時間後に眠気をもよおします。
- ③規則正しい3度の食事を心がけましょう。
- ④適度な運動をし日中を活動的に過ごしましょう。
- ⑤15時までの時間帯に15～30分間の昼寝をしましょう。

- ⑥緑茶、コーヒーなどカフェインの含まれる刺激物は覚醒作用や利尿作用があるため、就寝前3～4時間は摂取を避けましょう。
- ⑦寝酒は眠りを浅くし中途覚醒に結びつくのでやめましょう。
- ⑧布団に入っても眠れないと不安になるので、眠たくなってから床につきましょう。
- ⑨自分に合った寝具選びをしましょう。
- ⑩医師の指示のもと睡眠薬を上手に利用しましょう。



安心・安全に暖房器具を取り扱きましょう！

本格的な寒さが到来し、ご家庭でも暖房器具を使用されていると思います。空気が乾燥するこれからの季節は火災が発生しやすく、暖房器具の誤った取り扱いが、思わぬ事故につながります。暖房器具から火災が発生する場合は、使用者の「誤使用・不注意」が原因です。使用方法をよく読み、安全かつ快適に暖房器具を使用しましょう。



暖房器具による火災を防ぐためのポイント

- ① ストープの上に洗濯物を干さないようにしましょう。
- ② 給油は必ず消火してから行い、給油キャップは確実に締めましょう。
- ③ カーテンなど燃えやすい物から離れた場所で使用しましょう。
- ④ 就寝時や外出時は、必ず消火を確認しましょう。

設置してますか!? 住宅用火災警報器



住宅用火災警報器の設置については、平成18年6月1日に設置が義務化され、10年が経過しました。

住宅用火災警報器の交換時期は、設置後10年が目安ですので、古くなったものは、部品の寿命や電池切れなどで正常に作動しない場合があり、とても危険です。年末の大掃除のとき等に点検し、必要であれば交換してください。

与謝野町の設置状況は、77.3%と1市2町と比較しても低い状況です。未設置のご家庭については、早めの設置をお願いします。

住宅用火災警報器の種類

宮津与謝管内の住宅用火災警報器設置状況（平成29年3月現在）

■与謝野町（77.3%） ■宮津市（83.5%） ■伊根町（98.3%）

住宅用火災警報器には、煙を感知する「煙式」と熱を感知する「熱式」の2種類があります。

- 消防法で設置が義務化されているのは煙を感知する「煙式」住宅用火災警報機です。
- 台所に設置する場合は、熱を感知するタイプの「熱式」住宅用火災警報器を設置してください。
- 住宅用火災警報器は、お近くの電気店、ホームセンター、家電量販店等でご購入いただけます。



住宅用火災警報器

平成29年度全国統一防火標語「火の用心 ことばを形に 習慣に」

皆さん、Season's Greetings* (季節のご挨拶を申し上げます)。ナターシャです。欧米ではクリスマスから年末年始にかけては「ホリデーシーズン (休暇の季節)」と呼ばれ、人々はそれぞれの文化や宗教の伝統的な方法で家族と一緒に祝います。私は家族と遠く離れて暮らしているのと一緒にホリデーシーズンを過ごすことはできませんが、インターネットを使えば家族の顔を見ながら電話をすることができるので寂しくはありません。

私の故郷であるバルバドスでは、ほとんどの家庭はクリスマスを家族と一緒に過ごします。しかし、私の両親は警察官だったのでホリデーシーズン中は忙しく、私が子どものころは一緒に過ごすことができませんでした。私はいつも隣人やいとこの家でクリスマスを過ごしていたため、私の家にはクリスマスの伝統的な祝い方がありません。

やがて大人になり、私はクリスマスを自分なりの方法で祝うようになりました。この時期に特別なことをすることで家族や友人、隣人との距離を縮めるきっかけになると信じていたからです。バルバドスでは小学校の先生をしていたので、私は子どもたちとクリスマスパーティーをするようになりました。私のクラスではお互いにプレゼント交換するためにそれぞれがおもちゃや本を持ってきます。また、ケーキやサンドウィッチ、キャンディ、フライドチキンなどの食べ物を持ち寄りみんなで

食べました。また、私生活でも私はお菓子作りをすることを決めました。初めての試みでしたが簡単なチョコチップクッキーから作り始め、はちみつやミント味のクッキーも作ることができるようになりました。私はそれらをラッピングし、小さなバスケットかごに入れて近所の家々に配りました。私がこの活動を始めたとき誰もが驚きましたが、毎年続けることでみんなは私の「ホリデー・バスケット」を楽しみにしてくれるようになりました。やがて、私がサンタクロースの衣装を着て近所の家々を訪ねると、皆がとても歓迎してくれるようになりました。クリスマスは家族で過ごしプレゼントを交換するものですが、その目的はお互いにお互いを思いやり、絆を深めるとともに、新しい絆を作ることもできると思います。



合唱クラブの皆さんとクリスマス会をしました

バルバドスから日本に引っ越すことが決まったとき、「ホリデー・バスケット」を楽しみにしてくれている人はとても悲しくなりました。私は日本へ来てからこの習慣をしていませんでしたが、昨年、私は新しくできた友達と一緒にクリスマスパーティーをしました。私たちはたくさんの食事を作ってお互いに交流を深めました。形は変わりましたが、これは私の新しい「ホリデー・バスケット」になりました。皆さんもクリスマスをきっかけに大切な人との絆を深めてみてはどうですか？

* 欧米で使われる年末のあいさつ。

時の贈り物 [第94回 祭礼屋台の見送り幕]

大型の屋台を特徴づけるものとして「見送り幕」があります。屋台の背に掛ける大型の幕ですが、「見送り」とはよく表現したもので、見物人に余韻を残す後ろ姿と言えましょうか。

三河内曳山祭の歴史を少し紐解きますと、大型の屋台を出すようになったのは明治期からのことで、江戸時代には「昇き屋



②

曳山は三河内の人達の気性に合ったので、各地区の財力で屋台を新調・整備を続け、今の姿となりました。いつまでもこの屋台巡行を見送りたいものです。

(与謝野町教育委員会)



① 倭文山の見送り幕
② 浦嶋山の見送り幕
③ 八幡山の見送り幕
④ 春日山の見送り幕

丹 後の祭礼屋台を代表するものに「三河内曳山祭」があります。毎年5月3、4日に倭文神社の氏子たちによって開催され、山屋台は4日の本宮で巡行されます。巡行は算所区境の御旅所(打出所)から倭文神社前までが祭礼巡行で、その後は余興として夜遅くまで巡行されます。



①

台(担い屋台)であったと言われます。また、山屋台の初期の状況は、明治初期に上之町と奥地町が峰山町で使われていた山屋台を購入したことに始まると伝わっています。この時には幕類もセツトで購入したようで、その一部が奥地町の蔵に保管されています。

図書館へ行こう!

今年の汚れは今年のうちに?

今年もあと1ヵ月足らず。新年を迎える前に大掃除という方も多いのでは? 掃除や片付けに関する本をご紹介します。

『片づけたい (暮らしの文藝)』

赤瀬川 原平ほか/河出書房新社



明治の文豪島崎藤村から、佐藤愛子など現代の名エッセイストたちの「片付け」に関する随筆32篇を収録。ほうきからお掃除ロボットと、作中で扱う道具は変わっても、片付けに悩み、思い出の品への愛着、掃除道具へのこだわりなど、時代を経ても「片付け」にまつわる思いに通じるところがあります。

『なんでもあらう』

鎌田 歩/福音館書店



ヘルメットをかぶったおじさんに、「汚いままだと危ないぞ」とよごれた自転車を洗ってもらったけんちゃん。おじさんは、安全のために道路を洗っているところを見せてくれます。他にも、町の中には洗うものがいっぱい。大きな建物や乗り物がどんな風に洗われているか、ぜひ読んでみてください。

『家事代行のプロが教えるかしこいそうじ術 キレイ習慣が身につく!』

Casy/学研プラス



忙しい毎日の中で、いつもと同じ掃除のやり方では物足りない、もっと効率よくしたいという方へおすすめ。家事のプロが教える、特別な道具は使わずに簡単で、時間短縮できるお掃除テクニックを学んで、今年の大掃除を乗り切ってみませんか。

Info 図書館おはなし会

- [加悦]
 - 12月9日(土) 午前10時30分~(クリスマスおはなし会)
- [野田川]
 - 12月16日(土) 午前10時30分~(紙芝居の日)
 - 12月23日(土) 午後2時~(クリスマスおはなし会)
- [本館]
 - 1月6日(土) 午後3時~

江山文庫読書会 与謝野晶子の童話を読む
第68回「お腹の写真」

■日時 12月22日(金) ※毎月第4金曜日
午後1時30分~3時

■問い合わせ先 江山文庫 ☎ 43-2180

◆◆ 年末年始期間に関するお知らせ ◆◆

図書館の年末年始にかけての開館情報は以下のとおりです。来年も変わらずご利用くださいますようよろしくお願いいたします。

- 【年末年始休館期間】 12月28日(木)~1月4日(木)
- 【年内開館最終日】 12月27日(水)
- 【新年開館初日】 1月5日(金)

※1月8日(月・祝)は本館・加悦分室は休館、野田川分室は開館しています。
※祝日と休館日(本館・加悦分室は月曜日、野田川分室は火曜日)が重なる場合は、休館日となりますのでご注意ください。休館日と重ならない祝日は、通常どおり開館しています。



- 問い合わせ先/与謝野町立図書館 ☎ 46-2451 加悦分室 ☎ 43-0376 野田川分室 ☎ 43-0087
- 開館時間/午前10時~午後6時 ● 休館日/毎週月曜(本館・加悦分室)、毎週火曜(野田川分室)、毎月最終木曜(共通)



まちの話題をお届けします

●滝・金屋命の里 秋の大感謝祭、SL 広場周年祭

多くの家族連れでにぎわいました

11月5日、滝・金屋命の里 秋の大感謝祭（以下、大感謝祭）とSL 広場周年祭が開催されました。

大感謝祭が行われた旧道の駅シルクのまちかやでは、地元の野菜などの特産品の販売が行われたほか、バンド演奏や加悦谷高校合唱部によるアカペラも披露され、来場者はステージイベントとともに食事を楽しみました。また、SL 広場ではかつて加悦鉄道を走っていた列車の体験乗車も行われ、鉄道ファンや親子連れで会場は盛り上がりました。



地元バンドの演奏で大感謝祭の会場は熱気に包まれました

●よさのみらい大学

芸術活動による地域変化の可能性

11月24日のよさのみらい大学「リベラルアーツ-パフォーミングアート-舞台芸術とは-」では、城崎国際アートセンター館長の田口幹也氏から「芸術×地域」の可能性として、アートで繋がるまちづくりをテーマに、アーティスト・イン・レジデンスを仕掛けたことによって豊岡市で起こった変化について学びました。12月以降もよさのみらい大学の講座は続きます。本年度の最終講座となる3月講座では、脳科学者の茂木健一郎氏を講師に招へいし、締めくくる予定としています。



具体的な事例を交えながら地域で起こった変化を説明されました



煙ハウスを使用し火災現場における煙の怖さを体験しました

●与謝小学校防災訓練

火事の際は煙にも注意！

11月28日、与謝小学校の防災訓練に消防団加悦第2分団と消防署加悦谷分署が参加し交流授業を行いました。校内で火災が発生した想定で、児童たちは事前学習で学んだとおりに慌てず避難を行い、その後、火災時における煙体験を行える煙ハウスを用いて、煙の危険性と避難方法について学びました。井上加悦第2分団長から「火災の時に恐いのは火だけではない、落ち着いて避難を」と声をかけられ、より実災害に近い環境を体験することで、消防・防災について考えるきっかけとなりました。



大江山ニッケル鉱山で強制労働を強いられた犠牲者を悼みました

●第33回日中悠久平和祈願祭・徐福サミット in 与謝

平和への思いを新たに

日中国交正常化45周年を記念して10月28日に第33回日中悠久平和祈願祭、さらに11月2日から11月4日にかけて徐福サミット in 与謝が開催されました。また、10月28日から11月5日には旧道の駅シルクのまちかや内で、中国の歴史を紹介する兵馬俑（レプリカ）の展示も行われました。日中悠久平和祈願祭では過去の戦争の犠牲者を悼んで記念碑に花をささげ、平和への決意を新たに、3日間にわたる徐福サミット in 与謝では徐福が日本に与えた影響を再確認するとともに、駐大阪中国総領事をはじめとする全国からの参加者と語り、日本と中国における平和友好交流の絆を一層強めました。

●雲岩公園ライトアップ

雲岩公園を幻想的な空間に

11月12日、18日および19日の3日間、雲岩公園（岩屋）において紅葉ライトアップイベントが開催されました。雲岩創成塾主催のこのイベントでは、鮮やかに色づいたモミジがライトアップされ、12日にはリノベーションされた寺の本堂前で岩屋踊りも披露されました。19日に開催予定であったイベントの一部が荒天により中止となってしまいましたが、岩屋地区に地域内外から人々が訪れイベントを楽しみました。



ライトアップされたモミジのもとで岩屋踊りを披露

●日本遺産認定記念シンポジウム

日本遺産を活用した地域活性化をスタート

10月28日、丹後王国「食のみやこ」において「～300年を紡ぐ絹が織りなす丹後ちりめん回廊～日本遺産認定記念シンポジウム」が開催されました。このシンポジウムは、今年4月に丹後地域の織物の歴史や文化「300年を紡ぐ絹が織りなす丹後ちりめん回廊」が日本遺産として認定されたことに伴い開催されたもので、日本遺産を通じた地域活性化を支援する日本遺産プロデューサーの生駒芳子氏の基調講演や、京丹後市観光大使であるタレントの太川陽介氏などによるパネルディスカッションが行われました。基調講演では、各地で行われている日本遺産を活用した地域活性化の先進事例などが紹介され、訪れた関係者は真剣に耳を傾けました。



日本遺産を生かした地域おこしの活動が紹介されました

●糸井嘉男野球教室

プロ野球選手を目の前に興奮高まる！

11月19日、橋立中学校体育館において宮津ライオンズクラブ創立55周年記念事業が開催され、阪神タイガースに所属する糸井嘉男選手をコーチに迎え、少年野球チームを対象とした野球教室が行われました。会場には、岩滝出身の糸井選手をひと目見ようと、約500の方が集まりました。参加した子どもたちはバッティングやピッチング練習を行うなか、糸井選手が野手ということもあり特にバッティングについて「足がぐらつかないように意識して」などとアドバイスしました。

その後、抽選により糸井選手からバットやサインボールなどのオリジナルグッズが子どもたちにプレゼントされたほか、イベントの最後には、サイン会も行われ、参加した子どもたちはプロ野球選手を前に興奮を見せていました。



バッティングについてアドバイスする糸井選手

●第2回ちょこボラDAY

ポイ捨てしない環境を目指して

10月21日、自転車道路（与謝野駅～石田橋、与謝野駅～山田小学校の区間）で「第2回ちょこボラDAY」が実施されました。当日は、悪天候の中でしたが、約20人の参加者と約1時間にわたり自転車道路の環境美化活動が行われました。「ちょこっとボランティア（愛称：ちょこボラ）」とは、町内や河川の美化、ポイ捨てしない環境づくりを目的に、平成27年7月から、よさの百年の暮らし委員会（愛称：みらいふ）と与謝野町が取り組んでいる事業です。



自転車道の清掃に励みました

民生委員・児童委員、主任児童委員は身近な相談相手です

乳児健診で啓発グッズを配布



乳児健診の受付時に活動啓発グッズ（食事前エプロン）を配り、若いお母さんの育児の悩みや、家庭での様子などを

民生児童委員だより

与謝野町民生児童委員協議会では、民生児童委員だよりをとおして民生児童委員、主任児童委員の活動を紹介します。今回は、主任児童委員の活動、民生児童委員制度創設100周年記念大会等について紹介します。

子どもたちとのふれあいを大切にしています

◆乳児健診に参加しています

民生児童委員は、加悦・岩滝・野田川の3支部で活動を展開しています。なかでも主任児童委員は地域担当の民生児童委員と協力して、登下校時の見守り・小中学校との連絡会・子育て支援など、必要なサービスを受けていただくよう、関係機関との「つなぎ役」として活動しています。

6月29日（金）、乳児親子を対象に「子育てふれあいひろば」を行いました。主任児童委員が企画立案し、民生委員が運営する形で実施しています。対象の世帯にチラシを配布して開催のお知らせをしました。

当日は、保護者、子ども、合計57人と民生児童委員を含め73人に参加いただき、子どもたちは音楽で躍ったり、手遊び、紙芝居など十分に楽しめた様子でした。入園、入所前の時期に参加することでお友達ができ、お母さんたちにも『ママ友』ができる良い機会になりました。民生児童委員

◆子育てふれあいひろば（岩滝支部）

役場福祉課や子育て応援課とも連絡調整会議をもち、研修等を定期的に行い地域全体で支えることができるような環境づくりを目指しています。子育てで困ったり悩んだりしたときは、主任児童委員に気軽に相談してください。

7月26日（水）、地域の小学生、支援学校児童を対象に、学校区の垣根を越えた児童相互の交流、児童と民生児童委員の交流を目的とし、児童49人と民生児童委員22人、民生委員支援員5人で取り組みました。

地域の森の中で自然に親しみながら、「木工体験」で木製メダルをつくり、森の中でオリエンテーリングをおこなったり、最後に「スイカ割り」を楽しみました。暑い

◆児童ふれあいサロン（加悦支部）

員も小さな子どもたちと接することができ、楽しい時間を過ごすことができました。



リズム遊びでふれあいました

中での取り組みでしたが、子どもたちはスイカをたくさん食べ、いつもとは違った友達と楽しく交流できました。

主任児童委員が企画立案し、民生児童委員全員で任務を分担し、民生委員支援員が用具を持ち寄るなど、みんなの力が結集され、子どもにとっても民生児童委員にとっても充実した児童ふれあいサロンとなりました。



スイカ割りに挑戦しました

民生児童委員制度創設100周年

民生児童委員制度創設100周年記念全国民生児童委員大会において、河邊時寛委員、藤原充静委員が永年勤続民生委員・児童委員として全国民生児童委員連合会会長表彰を受けられました。また、10月17日（火）、京都



式典の様子



藤原充静 委員



河邊時寛 委員

阿路川正和与謝野町民生児童委員協議会会長をはじめ16人の民生児童委員、主任児童委員が参加し、100年の歴史を振り返り、今後一層の委員活動の充実、発展に向けて思いを新たにしました。

テルサにおいて開催された民生児童委員制度創設100周年記念京都府民生児童委員大会において、与謝野町民生児童委員協議会元会長松尾豊子様が、京都府民生児童委員協議会会長より感謝状を受けられました。

「蕪村顕彰全国俳句大会」の事前投句入賞作品と「平成Buson俳句大賞」の入賞作品をご紹介します！

第六回与謝野町蕪村顕彰全国俳句大会

第六回平成Buson俳句大賞

〔自由題の部〕
三句一組で募集し、2734句の応募をいただきました。選者の稲畑廣太郎先生、山田佳乃先生の選による入賞8句です。

〔前書俳句の部〕
俳句の背景等を書いた20字以内の前書とともに俳句を選考するもので、770句の応募をいただきました。選者の大石悦子先生、山尾玉藻先生の選による入賞5句です。

●与謝野町俳句大賞
子午線を踏んで跨いで盆をどり
宮本 隆三（兵庫県）

●与謝野町俳句大賞
娘の秋（十月）の出産を控えて
二人分自愛の秋となりけり
長谷川 瞳（東京都）

●京都府知事賞
鉦叩ひと夜を倦まず昂らず
角野 良生（福岡県）

●京都府知事賞
退院の朝病院の玄関を出て夫は
秋風と先に言はれてしまひけり
大山 文子（八幡市）

●与謝野町長賞
向日葵を歪め昭和の玻璃戸かな
玉手 のり子（兵庫県）

●与謝野町長賞
奈良少年刑務所を見学
独房の壁の汚れや油照
嵯峨根 恭子（舞鶴市）

●与謝野町議会議長賞
秋遍路白き足跡置いてゆく
佐伯 喜誠（山口県）

●与謝野町長賞
大石悦子賞
宇多喜代子先生、日本芸術院賞員に
涼風のやうな師とあてなほ涼し
濱口 宏子（兵庫県）

●与謝野町教育委員会教育長賞
母の名の竹の物差昭和の日
中荒井 茂（栃木県）

●大石悦子賞
失われゆく視力。車椅子にて散歩中に
見えざるは吾のみにあらず揚雲雀
自由題、前書俳句とあわせて、全国各地から932名の方の応募がありました。

●与謝野町文化協会会長賞
雨粒のひとつ重たし花馬酔木
篠原 正明（福岡県）

●山尾玉藻賞
自由題、前書俳句とあわせて、全国各地から932名の方の応募がありました。

●稲畑廣太郎賞
遠足や母の匂ひの握り飯
吉浦 百合子（山口県）

●天野逸風子賞
しやぼん玉夕日のいろにそまつてる
本多 竜也（市場小学校六年）

●山田佳乃賞
細糸干す山里の秋日和
木内 利栄（福井県）

●白数宏子賞
聴こえるよ遠い君から草笛が
松本 光瑠（橋立中学校一年）

与謝野町内の小・中・高等学校で実施しております俳句教室の成果発表の場として、町内の子どもたちを対象に一人一句で、926句の応募がありました。

俳句教室の講師を務めていただいている4人の選者の選による入賞9句です。

●平成Buson大賞
梅干しと一緒に届く祖母の文字
中瀬 優菜（加悦谷高校二年）

●与謝野町長賞
人の来ぬ校舎の裏の文字すり草
秋保 悠陽（橋立中学校一年）

●与謝野町議会議長賞
青田風髪も心もゆらして
才本 結愛（山田小学校四年）

●与謝野町教育委員会教育長賞
草笛をみんなでふいてさようなら
山添 暉斗（岩滝小学校三年）

●与謝野町文化協会会長賞
教室の窓のまぶしき秋初め
森本 将規（桑飼小学校四年）

●天野逸風子賞
しやぼん玉夕日のいろにそまつてる
本多 竜也（市場小学校六年）

●白数宏子賞
聴こえるよ遠い君から草笛が
松本 光瑠（橋立中学校一年）

ピアノをご寄附いただきました♪

10月31日、今井泰長さん（字岩滝）より、大切に保存されてきたアップライトピアノを、かえりこども園で活用していただきたいとご寄附いただきました。園児もピアノの伴奏に合わせて楽しく歌っています。ご寄附いただきありがとうございました。



●千賀孝郎賞
夏空の下で遊ぶ子さかあがり
西村 れい（市場小学校四年）

●南うみを賞
へびを見たへびがうごいたこち見た
由利 啓太（岩滝小学校三年）

これらの入賞作品は、11月26日の俳句大会で発表・披露され、表彰されました。

入賞者のみなさま、おめでとうございませう。

なお、俳句大会当日の様子は1月号で紹介の予定です。

加悦中学校竣工式を執り行いました

平成26年10月に着手した加悦中学校の改築事業が今年8月に完了したことに伴い、10月24日、加悦中学校体育館において竣工式を行い、全校生徒や工事に携わった関係者など約260人が、新しくなった校舎の完成を祝いました。新校舎は鉄筋コンクリート一部鉄骨造りの校舎等（3階建て、延べ床面積約4300㎡）と体育館（2階建て、延べ床面積約2500㎡）からなり、全校生徒が同じ場所で食事ができるランチルームや、防災拠点の機能として災害時用のユニットバスを新設しました。

竣工式では、山添町長から校舎建築の関係者に感謝

状が贈呈されたほか、生徒会長の西原聖真くん（字滝）からお礼の言葉が述べられ、式の最後には全校生徒により感謝の思いが込められた合唱が披露され、新しくなった体育館の中に生徒の歌声が響きわたりました。



感謝の気持ちを込めた全校生徒による合唱

10月入札結果

総務課 ☎ 43-9010

入札日	工事名	場所	業者数	落札業者名	予定価格 (千円/税抜)	最低制限 価格 (千円/税抜)	落札金額 (千円/税抜)	落札率 (%)	工事期間
10/4	岩滝学童保育室等整備工事設計監理業務委託	岩滝地内	3者	管設計工務1級建築士事務所	1,629	-	1,460	89.63	H29/10/11 ~ H30/3/30
10/31	四辻岩屋線側溝改良（その5）工事	幾地地内他	5者	株式会社建設	23,779	21,095	21,095	88.71	H29/11/8 ~ H30/3/30
10/31	鞭谷川バイパス水路改良（その4）工事	石川地内	4者	砂後建設㈱	15,424	13,638	13,647	88.48	H29/11/8 ~ H30/3/31
10/31	四辻停車場線側溝整備工事	四辻地内	12者	株式会社建設	4,527	3,975	3,975	87.81	H29/11/8 ~ H30/3/30
10/31	森ノ下広田線道路改良（その5）工事	岩屋地内	11者	株式会社建設	3,810	3,347	3,347	87.85	H29/11/8 ~ H30/2/28
10/31	ソ百川支線②水路改良（その6）工事	三河内地内	10者	㈱アイフル	4,496	3,947	3,947	87.79	H29/11/8 ~ H30/1/26
10/31	上谷水路改良工事	四辻地内	7者	安井瓦工業	1,683	1,476	1,476	87.70	H29/11/7 ~ H29/12/28
10/31	外ガイ線側溝整備工事	弓木地内	11者	㈱山田電気商会	3,513	3,085	3,085	87.82	H29/11/8 ~ H30/2/16
10/31	大浜線舗装修繕（その1）工事	男山地内	4者	金下建設㈱	10,820	9,584	9,584	88.58	H29/11/8 ~ H30/2/16
10/31	石川小学校校舎屋根防水改修工事	石川地内	2者	㈱おがみ工務店	3,210	2,866	2,889	90.00	H29/11/8 ~ H29/12/20
10/31	町営池田団地外装改修工事	金屋地内	2者	㈱三野工務店	8,930	7,999	8,024	89.85	H29/11/8 ~ H29/12/20
10/31	与謝野町立江陽中学校空調設備等改修機械設備工事	四辻地内	2者	㈱山添電気	43,260	38,934	40,890	94.52	H29/11/8 ~ H30/3/20
10/31	与謝野町宮津市中学校組合立橋立中学校空調設備等改修機械設備工事	岩滝地内	1者	㈱山田電気商会	37,040	33,336	34,910	94.25	H29/11/8 ~ H30/3/20
10/31	与謝野町立江陽中学校空調設備等改修電気設備工事	四辻地内	3者	㈱橋本電気商会	31,520	28,368	29,900	94.86	H29/11/8 ~ H30/3/20
10/31	与謝野町宮津市中学校組合立橋立中学校空調設備等改修電気設備工事	岩滝地内	2者	㈱山田電気商会	19,910	17,919	18,889	94.87	H29/11/8 ~ H30/3/20
10/31	海岸線他測量業務委託	岩滝地内	14者	キタイ設計㈱ 京都支社	1,002	-	900	89.82	H29/11/8 ~ H30/1/19
10/31	岩屋大門線測量業務委託	岩屋地内	14者	㈱ユーズ 京丹後営業所	1,910	-	1,690	88.48	H29/11/7 ~ H30/1/31
10/31	カーブミラー点検（その5）業務委託	温江地内	15者	内外エンジニアリング ㈱京丹後営業所	917	-	720	78.52	H29/11/8 ~ H30/1/25

あなたが決める未来の阿蘇海

第10回阿蘇海等環境改善啓発ポスターコンクール

住民環境課 ☎ 43-9030



教育長賞の和田穂花さんの作品



町長賞の西原日万璃さんの作品

阿蘇海の水質汚濁が深刻化している今、京都府、関係市町村、地域住民がさまざまな分野で協働して環境改善に取り組んでいます。その啓発の一環として、与謝野町内の小学校児童の皆さんから阿蘇海や近隣河川の環境改善を推進する啓発ポスターを募集したところ、町内全小学校から185人の応募がありました。

審査の結果、入賞作品20点が決定しました。これらの作品は啓発カレンダーにし、全戸配布する予定です。入賞作品と入賞者は次のとおりです。（敬称略）

【町長賞】

西原日万璃（与謝小5年）

【教育長賞】

和田 穂花（与謝小5年）

【入選】

- 田中 千紘（与謝小5年）
- 新井大虹朗（桑飼小4年）
- 市田 謙真（桑飼小4年）
- 大木勇之心（桑飼小4年）
- 岡野 愛音（桑飼小4年）
- 倉 佳夢（桑飼小4年）
- 西垣 魁修（桑飼小4年）
- 森本 将規（桑飼小4年）
- 金谷 健央（三河内小4年）
- 塩見 心春（三河内小4年）
- 新井滉太郎（市場小4年）
- 渡邊 綸子（市場小4年）
- 才本 結愛（山田小4年）
- 田村 琉那（山田小4年）
- 倉 愛琉（岩滝小5年）
- 白敷 拓人（岩滝小5年）
- 鈴木ひかり（岩滝小5年）
- 野川さくら（岩滝小5年）

みんな 男女にできる「命を守る」行動について考えました

与謝野町男女共同参画啓発講座

企画財政課 ☎ 43-9015



多様な視点で災害対策を考えることを学ばれました。

男女共同参画社会の実現を目指し、与謝野町男女共同参画啓発講座が11月22日、知遊館で行われました。今回は、（特活）NPO政策研究所専務理事の相川康子さんによる「男女でつながり広がる和・輪・話、災害にも強い地域を目指して」と題された講演が行われました。いざという時大切な命を守るように、どんな時でも誰もが安心して過ごせるように、多様な視点と常日ごろからの風通しのよい地域が大切であると講演されました。誰もが当事者意識を持ち、老若男女で普段から取り組めることを考える機会となりました。



多様な視点で災害対策を考えることを学ばれました。

平和への祈りをこめて

与謝野町戦没者追悼式

福祉課 ☎ 43-9021



参列者により戦没者の方々に献花が行われました。



第二次世界大戦で犠牲になられた人々のご冥福と恒久平和を祈る「与謝野町戦没者追悼式」を11月10日（金）、野田川わくくぼるにおいて執り行いました。式典には、戦没者の遺族など約100人の方が参列され、参加者全員による黙とうが行われたのち、山添町長の式辞に続き、京都府知事および町議会議長の追悼の辞が捧げられました。また、遺族代表の芦田克彦さん（石川地区）が思いを込めた追悼のことはを述べられ、犠牲になられた方々に多くの祈りが捧げられました。

● 功績・功労をたたえて ●

スポーツ推進委員功労者表彰
30年勤続表彰を受賞されました

長年にわたり、地域のスポーツ振興に功績があった方を表彰するスポーツ推進委員功労者表彰30年表彰（全国スポーツ推進委員連合会）を森下完二さん（字温江）が受賞されました。

森下完二さんは昭和62年に加悦町体育指導委員に就任して以来、現在までの30年間にわたりスポーツ推進委員（体育指導委員）を務められています。この間、平成8年から10年間加悦町体育指導委員会長の職を務め、体育指導員のけん引役として企画・運営にあたり、また現在も与謝野町スポーツ推進委員会長の職を務められ、長年にわたり地域に欠かせない指導者としてスポーツ振興に多大な貢献を果たされています。

今回の受賞を心からお祝い申し上げます。



森下 完二 さん

小学生の活躍を紹介します！

このたび、桑飼小学校5年の杉山勇翔くん（字温江）が、平成29年度丹後ふるさと夢・未来デザイン事業「ここが大好き ふるさと丹後」小学生作文部門において、丹後地域の小学5年生から応募のあった765点の中から、見事最高賞である京都府知事賞を受賞されました。



杉山 勇翔 くん

先人から代々受け継がれてきた加悦谷祭りへの思いを綴った杉山くんの作文「お父さんからばくりに受け継がれた祭り」。加悦谷祭りに取り組む父親の姿が多彩な表現で書かれており、父親に憧れを抱き小学生ながらも次世代に祭りを受け継いでいきたいという気持ちが伝わってきます。「少し自信はあったけど、選ばれたときは嬉しかった」と受賞が決まった時のことを振り返ってくれました。地元のサッカークラブに所属する杉山くん。大好きなサッカーとともに、作文も書き続けたいと今後の活躍を語ってくれました。

住民票の写し等の第三者交付に係る本人通知制度について

住民環境課 ☎ 43-9030



与謝野町では、住民票や戸籍の不正取得を防止するため、代理人や第三者が証明書を取得した場合、事前に登録した方にその交付の事実をお知らせする「第三者交付に係る本人通知制度」を設けています。ぜひご利用ください。

【対象】
与謝野町に住民票または戸籍がある方（除かれた方を含む）

【登録方法】
申込書への記入（登録希望者の自署、申込代表者の本人確認書類（免許証等）の提示）

【通知内容】
交付した年月日・証明書の種類および枚数、請求者の区分

【その他】
過去に登録された方は改めて申し込みしていただく必要はありませんが、登録時から住所や氏名、本籍を変更された方は変更届が必要です。制度について詳しくは住民環境課住民係へお問い合わせください。

【申し込み・問い合わせ】
住民環境課各庁舎住民係
☎ 43・9030

地域おこし協力隊通信 ⑳

道の駅エリア担当 江種里榮子隊員 ☎ 観光交流課 ☎ 43-9016



地域おこし協力隊員の江種里榮子（エグエグ）です。季節は、匂いから告げられると感じる日々。秋は、甘くて香ばしい匂いに出会うことが多いです。紅葉も深まってくると、桜や楓などから香ばしい甘い香りが届けられます。とびきり甘い匂いを感じるのが、丸い葉で黄色く紅葉する桂ですが、その明るい姿以上に香りの存在感が大きいと思います。初めて母に教えてもらったその葉からは、イチゴジャムのような香りがしていました。この芳香成分は、マルトールというキャラメルのような匂いをつくる物質と同じものを含んでいるそうです。

私は最近新たに、その桂の甘い匂いに似た植物を知りました。タカノツメという香木です。美山にある芦生の森でガイドを受けながら散策した折に教えていただきました。

3枚の小葉からなり、葉の根本のあたりから特に香りが感じられると教わりました。どの葉からも感じられるという訳ではなく、強く感じられるものを探して確かめました。雨でしっとり濡れていて、茶色に枯れ行く姿で、柔らかい薄いつぶらな感じが感じられるような気がしました。与謝野町に戻って、岩屋にある雲岩公園で、この植物に出会いました。雲岩公園といえば、春には萌え盛る見事な山つつじで有名ですが、秋の丘には、灯台つじや楓だけでなく、タカノツメという紅葉の楽しみもあ



タカノツメ(ウコギ科)

今年5月に奥滝の滝のツバキ公園にある山道を、旧大田和古道をたどって歩き、

滝のツバキ公園内に特設した森カフェで過ごしていただくイベントを催しました。ふかふかの道を踏みしめながら、小川のせせらぎや木洩れ陽を近く感じていただく機会が広がりました。この遊歩道をさらに延ばして、よりもっと森の楽しみをたくさん感じていただけるように、雪山になる前の11月に古道整備のイベントとして取り組むことにいたしました。足を踏み入れるだけでなく、その道を拓き、その場所を開いていく喜びを共有しながら、皆で育む交流の場にしたいと思っていました。この機会を通じて、一緒に森に入って体を動かし、参加いただく方たちの顔が見えることや、地元の方の熱い想いにも支えられ、地域内外とわ

れずに一緒に開かれる場が開かれたことは嬉しかったです。今は、まず倒れ込んだ木や、立ち込み過ぎた木を整理して森の中を歩けるように道を通すところですが、これからもっと光が入って、広葉樹の明るさや香りもたくさん広がる森を楽しめるようになるというなと願っています。

芦生の森のガイドの中でブナの木にまつわる次のような言葉も教わりました。『ブナ一本、ブリ千匹』。これは、ブナ一本で千匹のブリが生きられる栄養豊かな水が海に注がれるということだそうです。また『ブナ一本、田んぼ一反』でも。ブナ一本（直径30cm）で田んぼ一反の保水力をつくるということだそうです。広葉樹の木々が生き活きと育つ豊かな森が、私たちの傍らに息づく日に思いを馳せます。

古道整備を通して千年ツバキへと道をつなぎながら、次代へ育む気持ちがないでいたら嬉しいですね。

ホンデリング事業にご協力ください！

不要になった本などを寄贈していただき、その売却代金を犯罪被害に遭われた方々に対する支援活動にあてる事業です。本庁舎1階に回収ボックスを設置していますので、家庭で不要になった本やDVDをお持ちください。

与謝野町役場 ☎ 43-9000 (代表)

- 総務課 ☎ 43-9010
- 防災安全課 ☎ 43-9011
- 商工振興課 ☎ 43-9012
- 会計室 ☎ 43-9013
- 建設課 ☎ 43-9014
- 企画財政課 ☎ 43-9015
- 観光交流課 ☎ 43-9016

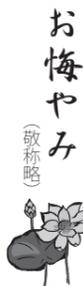
加悦庁舎 ☎ 43-9001 (代表)

- 税務課 ☎ 43-9020
- 福祉課 ☎ 43-9021
- 保健課 ☎ 43-9022
- 農林課 ☎ 43-9023
- 子育て応援課 ☎ 43-9024
- 教育委員会 学校教育課 ☎ 43-9025
- 教育委員会 社会教育課 ☎ 43-9026
- 議会事務局 ☎ 43-9027
- CATVセンター ☎ 43-9028

野田川庁舎 ☎ 43-9002 (代表)

- 住民環境課 ☎ 43-9030
- 上下水道課 ☎ 43-9031

町内に配布している
広報誌には掲載しています



町内に配布している
広報誌には掲載しています



まちのうごき
平成29年10月末現在
人口 22,299人 (±0)
男 10,645人 (-1)
女 11,654人 (+1)
世帯数 9,131戸 (-5)
※括弧内は前月比

※この欄で紹介する出生とお悔やみは、10月16日から11月15日までの届け出分です。また、役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。

平成30年成人式の開催について

日時 平成30年1月7日(日) ▼受付午後1時～2時 ▼式典午後2時～3時
場所 野田川わくわく広場
対象者 平成9年4月2日から平成10年4月1日の間に生まれた与謝野町在住者および親元が与謝野町にある転出者
その他 該当者には、11月下旬(予定)に与謝野町内の親元へ案内状を発送する予定です。
 (一家転出等の場合は、「相談ください」)
☎ 質問 やし相談は社会教育課 (☎43・9026) まで。

ごじでも町長室の開催

ランチミーティング形式で町政全般について、きたさんのない意見を伺います。
 ※要望や陳情の場ではありません
日時 12月26日(火) 正午～午後1時半
場所 野田川わくわく広場
対象 町在住または在勤する方で構成された団体・個人(先着順)
☎・☎ 12月22日(金) 午後5時までに企画財政課(☎43・9015)へ

介護認定調査員の募集

与謝野町では、介護保険の訪問調査を行う認定調査員を募集しています。
応募資格 普通自動車免許(AT限定可)をお持ちの方
募集人員 1人
業務内容 介護サービス利用に係る要介護・要支援認定申請をされた方々の居宅や

参加費 一般300円、小中学生150円(一人当たり)
持ち物 はきみ(フタ切り用)
☎・☎ 12月10日(日)までに、古墳公園(☎43・1992)へ直接お申し込みください。

残さず食べよう30・10(さんまる・いちま)運動

「30・10(さんまる・いちま)運動」といふ言葉を「存知でしょうか。この運動は、食品のロスを減らすための運動です。これからの時期に多く開かれる忘年会、新年会などでは、食事もそっこので参加者同士が会話を楽しんだり、席を移動して話をしたりすることで、食べ残しが大量に発生しがちです。そこで、「宴会の開始から30分とお開きの10分前には席に座って食事を楽しむ」ということで、食品のロスをできる限り減らすというものです。「もったいない」を心がけ、食品ロス削減の取り組みにぜひ協力ください。
☎ 住民環境課 ☎43・9030

12月23日「天皇誕生日」のごみ収集について

12月23日(土)は祝日のため、ごみ収集は行いません。お間違いのないようお願いいたします。
 また、年末のごみ収集は、今年12月30日(土)まで通常どおり行います。12月31日(日)から平成30年1月3日(水)まではごみ収集は行いません。ご迷惑をおかけし

施設を訪問し、国で定めた調査項目について、それぞれ項目別の判断基準に基づき心身の状況を調査します。
勤務日 毎週月曜日～金曜日(1日7時間半勤務)
選考方法 面接により採用者を決定します。
☎・☎ 平成30年1月12日(金)午後5時までに福祉課(☎43・9021)へ。

障害者教室「料理教室」・「手芸教室」の開催について

障害者「料理教室」ならびに「手芸教室」を開催します。
 与謝野町在住の障害のある方、ご家族・サポートをしておられる方で参加ご希望の方は申し込みください。
日時 平成30年1月17日(水) 午前10時～午後2時半
場所 岩滝保健センター
内容
 ■料理教室(午前10時から)
 「パエリア、トルティージャ(スペイン風オムレツ)、地元野菜をたくさん使ったサラダ、いんげん豆とソーセージのスープ」
 (講師) かや山の家 青木博氏
 ■食事・交流会(正午～午後1時)
 ■手芸教室(午後1時～2時半)
 「エコクラフトかご作り」
 (講師) 進藤利子氏
参加費 200円(料理材料代)
持ち物 【料理教室】エプロン、手ぶきタオルもしくはハンカチ、三角巾(髪を束ね

ますがよろしくお願ひします。
☎ 住民環境課 ☎43・9030

すべての拉致被害者の救済を

12月10日(日)～16日(土)までは北朝鮮人権侵害問題啓発週間です。
 この啓発週間は、北朝鮮当局による人権侵害問題について認識を深めるとともに、国際社会と連携しながら北朝鮮当局による人権侵害問題を解決し、その抑止を図ることを目的としています。
 これを機会に国民的な課題となっている拉致問題をはじめ、北朝鮮当局による人権侵害問題に対する関心と認識を深めていきましょう。
☎ 住民環境課 ☎43・9030

今、思い悩んでいませんか？

町ではこころの状態をいつでもチェックできる「こころの体温計」を提供しています。本人モードのほか、家族モード、赤ちゃんママモード、アルコールチェックモード、ストレス対処タイプテストがあります。チェック結果と合わせて、相談機関の情報も表示されますので、心の疲れや不調を感じる方はお気軽にチェックしてください。
 携帯電話、スマートフォンからの利用のほか、町ホームページのバナーからも利用可能です。
【こころの体温計】
<https://fishbow/index.jp/yosano/>
☎ 住民環境課 ☎43・9030

自衛官等募集の案内				自衛隊京丹後地域事務所 ☎64-2498
自衛隊では下記日程で自衛官等の試験を実施しています。詳しくは自衛隊京丹後地域事務所までお問い合わせください。				
募集種目	年齢資格	受付期間	試験期日	
自衛官候補生	男子 18歳以上27歳未満の方	12月4日(月) ～平成30年1月26日(金)	平成30年1月27日(土)	
陸上自衛隊高等工科学 校生徒	男子 男子で中卒(見込み含む)かつ17歳未満の方	11月1日(水) ～平成30年1月9日(火)	■1次試験	平成30年1月20日(土)
			■2次試験	平成30年2月1日(木)

野田川分室図書貸出事務員(臨時職員)を募集します		☎ 図書館本館 ☎46-2451
与謝野町立図書館野田川分室の図書貸出事務員(臨時職員)を募集します。		
◎採用条件	パソコン操作が可能な方	
◎募集人員	1人	
◎業務内容	与謝野町立図書館(野田川分室)の管理運営業務	
◎勤務日	原則、週5日勤務(火曜日を除くシフト制) 午前9時30分から午後6時まで(昼休憩1時間) ※ただし、施設の管理運営上、他の曜日の勤務となる場合があります。	
◎賃金	時給897円(資格無の場合) ※社会保険・雇用保険加入、通勤手当制度あり	
◎雇用期間	平成30年2月1日～3月31日まで ※引継ぎ等で1月中に勤務をお願いする場合があります。 ※次年度の任用は、勤務成績・勤務態度・能力等により判断します。	
◎申し込み	平成30年1月5日(金)午後5時までに図書館本館(知遊館1階)へお申し込みください。 ※申込用紙をお渡ししますのでご相談ください。	
◎選考	応募者の中から、選考により採用者を決定します。選考日は、1月10日(水)の予定です。 詳しくは、申し込み者の方にお知らせします。	

るもの「手芸教室」はきみ
参加人数 20人程度を予定(先着順)
 ※なお、参加についてはどちらか一方、または両方でも構いません。参加料は、料理教室の材料代のみいただきます。
☎・☎ 12月27日(水)までに、社会教育課(☎43・9026)または福祉課(☎43・9021)へ。

出張がん個別相談会のお知らせ

『がん診断されて頭が真っ白』『誰かに話を聞いてもらいたい』など、がんに関わるさまざまな相談をお受けする窓口として、京都府丹後保健所にて出張相談を行います。
日時 平成30年1月25日(木)、2月22日(木)、3月22日(木) ※いずれも午後1時～3時半。相談料は無料です。
場所 京都府丹後保健所
相談員 京都府がん総合相談支援センターの保健師または看護師
☎・☎ 実施日の前日午後4時までに京都府がん総合相談支援センターへ電話にてお申し込みください。
 ☎0120・078・394

「2018アートTO(えと)展」のお知らせ

日時 12月17日(日)～平成30年1月28日

(日) 午前9時～午後5時
 ※月曜日休館・入場無料
 ※年末年始休館は12月28日(木)～平成30年1月4日(木)まで
場所 知遊館
内容 干支の戌(いぬ)にちなんで、水彩画・和紙ちぎり絵・短歌・俳句などいろいろなジャンルから作品を集め一堂に展示します。ぜひ、ご来場ください。
☎ 知遊館 ☎46・2451

与謝野町指定文化財「岩滝の獅子神楽」の元日公開演奏

東町岩滝大神楽保存会による与謝野町指定無形民俗文化財「岩滝の獅子神楽」が公開演奏されます。
日時 平成30年1月1日(月) 午前0時～1時
場所 板列稻荷神社(岩滝)の境内
☎ 社会教育課 ☎43・9026

しめ縄作り体験と楽しい餅つき大会のご案内

古墳公園では、「しめ縄作り体験と楽しい餅つき大会」とはぜひぜひ「ちそうさま」を企画しました。
 古墳公園で楽しい一時を感じてもらいたいです。
日時 12月17日(日) 午前9時半～正午
場所 古墳公園ホール
内容 しめ縄作り体験と餅つきとせんざい振る舞い
募集人数 先着15人(小学生以上)

京都地方税機構 不動産インターネット公売のお知らせ 京都地方税機構丹後地方事務所
📍 ☎ 0772-68-1041

京都地方税機構では、インターネットオークションにより不動産公売の入札参加の申し込みを受け付けます。

■参加申込期間 平成30年1月10日(水)午後1時～1月23日(火)午後11時
 ■申込方法 「京都地方税機構」のホームページにて申し込みの上、京都地方税機構丹後地方事務所へ連絡してください。※公売を中止することもあります。
 ■申込に必要なもの 公売保証金(見積価格の1割)、町農業委員会が交付する買受適格証明書(農地のみ)
 ■公売予定物件(地目・地積等は公簿上のもの)

番号	所在・地番	地目	地積	見積価格
1	与謝野町字岩滝小字千原 312 番 4	畑	569 m ²	530,000 円
	与謝野町字岩滝小字千原 315 番 1	畑	328 m ²	
	与謝野町字岩滝小字千原 315 番 2	畑	480 m ²	
	与謝野町字岩滝小字千原 316 番 1	畑	153 m ²	
			計 1,530 m ²	
2	与謝野町字明石小字藤野 2273 番 1	田	73 m ²	240,000 円
	与謝野町字明石小字藤野 2274 番 1	畑	26 m ²	
	与謝野町字明石小字藤野 2274 番 3	畑	58 m ²	
	与謝野町字明石小字藤野 2279 番	畑	783 m ²	
			計 940 m ²	
3	与謝野町字三河内小字平床 682 番の持ち分 2 分の 1	田	1,094 m ²	190,000 円
4	与謝野町字三河内小字平床 721 番 1 の持ち分 2 分の 1	田	846 m ²	150,000 円
5	与謝野町字与謝小字一本橋 2904 番 1	田	1,278 m ²	100,000 円

■入札日 平成30年1月30日(火)午後1時～2月6日(火)午後1時
 ■買受代金納付期限 平成30年2月13日(火)午後2時

固定資産税 償却資産の申告について 📍 税務課 ☎ 43-9020

会社や個人で工場や商店、事務所などを営業し、平成30年1月1日に与謝野町内に事業用の機械、器具、備品などの償却資産を所有されている方は、平成30年度固定資産税の対象となりますので、償却資産の申告が必要です。

また、前年まで償却資産を所有していた方が、売却、廃業などにより全ての資産が無くなった場合も申告していただく必要があります。

前年度に申告された方には12月中旬に申告書をお届けしますので申告をお願いします。

償却資産とは？

- ▼構築物 広告用看板、舗装路面、庭園、塀等が該当します。※既に家屋として課税されているものは該当しません。
- ▼機械・装置 織物・理容設備等の業務に関連して使用するもの全て、また大型特殊自動車等が該当します。
- ▼車両・運搬具 自動車および荷車、フォークリフト、トロッコ等が該当します。
※自動車税、軽自動車税が課税されているものは該当しません。
- ▼器具・備品 事務机、椅子、応接セット、テレビ、パソコン、複写機、金庫、陳列ケース、自動販売機等が該当します。
- ▼その他 太陽光発電設備(発電量10kw未満の住宅用設備を除く)についても固定資産税の課税対象となりますので、設置された場合には必ず申告をお願いします。

■提出期間 平成30年1月4日(木)～1月31日(水)
 ■注意 提出に際し、必要事項の記入漏れがないようお願いします。

今月の納期

12/28(木)まで
 固定資産税 第4期
 国民健康保険税 第7期

1/4(木)まで
 介護保険料 第7期

滞納税相談窓口

※納期を過ぎた町税の納付相談窓口
 京都地方税機構 丹後地方事務所
 京丹後市役所 大宮庁舎 3階
 📍 ☎ 0772-68-1041

町営住宅入居者の募集 📍 建設課 ☎ 43-9014

■募集案内書(申込書)配布期間・配布場所
 平成30年1月9日(火)～1月26日(金)
 午前8時30分～午後5時15分 役場各庁舎

■受付期間・受付場所
 岩滝本庁舎(建設課)
 平成30年1月15日(月)～1月26日(金) 午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日を除く)

■入居予定
 平成30年3月下旬予定

■募集する住宅

▼公営住宅

団地名	所在地	戸数	部屋号数	家賃月額	間取り	単身
中坪	後野	1	3号	12,500円～19,100円	6、6、4半、DK	不可
池田	金屋	1	1号	21,200円～41,400円	6、6、6、LDK	不可
天神山	岩滝	2	2-302号	18,500円～36,400円	6、4半、DK	不可
			2-303号			
三合池	石川	1	10号	15,100円～29,700円	8、6、6、DK	不可

▼特定公共賃貸住宅
 特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律に基づき、中堅所得者の方に良好な賃貸住宅を供給するために建設した住宅

団地名	所在地	戸数	部屋号数	家賃月額	間取り	単身
下山田	下山田	2	302号	108,000円	6、6、6、6、LDK	不可
			303号			

※収入の状況に応じて家賃を減額(最高63,000円減額)する制度があります。詳しくは建設課までお問い合わせください。

年末年始における「役場等の業務日程」のお知らせ

業務等	12月				1月				
	28日(木)	29日(金)	30日(土)	31日(日)	1日(月)	2日(火)	3日(水)	4日(木)	5日(金)
役場各庁舎	○	休	休	休	休	休	休	○	○
ごみ収集	○	◎	◎	休	休	休	休	○	○
最終処分場	○	休	休	休	休	休	休	○	○
衛生プラント	○	休	休	休	休	休	休	○	○
阿蘇霊照苑	○	◎	◎	◎	休	◎	◎	○	○
社会体育施設(グラウンド等)	○	休	休	休	休	休	休	○	○
社会教育施設(図書館・公民館等)	休	休	休	休	休	休	休	休	○
教育文化施設 ※1	○	休	休	休	休	休	休	○	○

※1 教育文化施設=江山水庫・古墳公園・旧尾藤家住宅(楳文化資料館は冬季休館中)

平成30年度宮津与謝消防組合消防職員採用試験(第2回)について

宮津与謝消防組合では、平成30年1月14日(日)に消防職の採用試験(第2回)を実施します。詳しくは、宮津与謝消防組合(☎46-6124)へお問い合わせください。

与謝野町文化祭

PHOTO TOPICS

11月4日、5日の2日間にわたり、野田川わーくばる、野田川体育館を会場に「与謝野町文化祭」の展示発表とステージ発表が行われました。

与謝野町文化協会および与謝野町文化祭実行委員会の主催により毎年行われており、与謝野町の秋の風物詩となっている文化祭。展示発表では、書道作品や油絵、写真や盆栽など多くの作品が展示され、町民の方の日ごろの活動の成果が披露されました。11月5日に行われたステージ発表では、与謝野児童合唱団エンゼルハーモニーによるコーラスから始まり、オカリナ演奏や民舞、大正琴などが披露されたほか、野田川マジック同好会によるマジックショーにより会場はにぎわいをみせました。



①加悦谷高校書道部の作品が展示されました ②展示会場には美しい盆栽が並びました ③与謝野町弦楽合奏団による見事な演奏 ④レディースエコーによるコーラスが会場に響きわたりました ⑤大正琴琴修会よさのによる息の合った演奏 ⑥美しい民舞が披露されました ⑦華麗な太極拳を披露



与謝野町小・中学校音楽フェスティバル



11月8日、野田川わーくばるにおいて与謝野町小・中学校音楽フェスティバルが開催されました。市場小学校による合唱から始まり、山田小学校、三河内小学校、岩滝小学校、加悦小学校、石川小学校の順に合唱が披露され、会場いっぱいに歌声を響かせました。中学生の部では、江陽中学校による合唱が行われたほか、加悦・江陽・橋立中学校吹奏楽部による合同演奏も披露され、美しい音色に会場は温かい雰囲気になりました。

- ①加悦・江陽・橋立中の合同演奏
- ②江陽中の合唱 ③加悦小の合唱
- ④石川小の合唱 ⑤三河内小の合唱
- ⑥市場小の合唱 ⑦山田小の合唱 ⑧岩滝小の合唱

